

## 平成 30 年度人権研修実施報告書

平成 23 年度から 5 ヶ年計画で実施してきた清光会人権研修は、平成 27 年度で計画通り終了となりました。平成 28 年度より、新たな人権研修の取り組みとして、研修内容は一部を除き、全体研修から施設単位への研修に変更することになりました。ただし、今まで同様、セルフチェック並びに人権に関するアンケート調査は、継続実施することで職員の人権に対する現状把握並びに問題の早期発見に努めています。また、外部講師による人権研修も継続し、この 3 つの取り組みに関しては、法人全体で取り組んできました。

各施設での取り組みとして、平成 30 年度はテーマに沿って等級別に分かれた人権研修を行いました。

◎一年間を通じての研修テーマ(昨年同様、等級別に人権研修を実施する)

### ①一等級

「禁止事項、行動規範」の具体的な内容を説明し、明確な虐待を理解する。また、グレーゾーンにおいては支援者が第三者に説明しなければならない必要性を理解する。

### ②二等級～三等級

昨年の研修テーマや清光会人権アンケート結果(様々な意見が出ています)、現状の業務から各事業内で「禁止事項、行動規範」に抵触している内容やグレーゾーンとなっている課題を抽出し、具体的な改善策を話し合う。

※各等級の人権研修の進行は 4 等級、5 等級の職員により実施する

## 1. セルフチェックリスト調査実施

日 時…平成 30 年 4 月セルフチェック調査。

### ① ねらい

日々の職場環境、職員自身の人権意識や健康状態を振り返り、虐待を未然に防ぐ為、芽の段階で摘みとり、虐待防止に向けた職員の人権意識の再確認を行なう。

### ② 内容

・セルフチェックリストは職員自身が日々の行動を振り返り、禁止事項、行動規範を順守できているかを点検するとともに、職員自身のストレス状況も振り返り、自身のメンタルヘルス状況を確認してもらうために実施する。

振り返るだけでなく、記入して頂いたセルフチェックリストの結果について、各事業所で個別面談を実施し、改善を行う。全体的に気になる点や改善が必要とされる事項があれば人権委員会を開催し、適切な対応を行なう。

・同僚や個別のメンタルヘルスについて気になる点等の相談を行う。

### ③ 結果

・結果については各事業所課長より、報告書をまとめ施設長に提出。

## 2. 第1回人権研修

### ささゆり作業所

日 時…平成30年	6月14日(木)	第1回	1:00~2:30
	6月21日(木)	第2回	1:00~2:30
	6月26日(火)	第3回	4:30~5:35

研修内容…平成30年度のテーマに沿って研修を行う。

第1回 職員…7名 進行 高道

・人権アンケート結果から、具体的な解決方法、改善方法を話し合う

第2回 職員…7名 進行 影山

「禁止事項、行動規範」の具体的な内容を説明し、明確な虐待を理解する。また、グレーゾーンにおいては支援者が第三者に説明しなければならない必要性を理解する。

第3回 職員…8名 進行 高道

・他の事業所のアンケートや禁止事項・行動規範・グレーゾーンに関して、具体的な改善策の内容を検討する

### 恵誠の里

日 時…平成30年	6月9日(土)	第1回	1:30~3:00	6名
	6月23日(土)	第2回	1:30~3:00	6名
	6月30日(土)	第3回	1:30~3:00	8名

研修内容…障がい者虐待の基礎的な理解、利用者の権利擁護について学ぶ。

障がい者虐待防止法の基本理念については、何を目的としているのか？虐待防止法の中での『障がい者虐待』の定義については、養護者による障がい者虐待、障がい者福祉施設従事者等による障がい者虐待及び使用者による虐待であることの確認。虐待の種類については5種類があり、それぞれの内容の確認をしてもらった。障がい者差別解消法、合理的配慮については、例を出して確認をしてもらった。最後にご利用者の権利擁護についてグループワークを行ってもらった。

### ゆかりの里

日 時…平成30年	5月10日(金)	第1回	1:30~3:00	6名
	5月17日(金)	第2回	1:30~3:00	8名
	6月12日(水)	第3回	1:30~3:00	7名
	6月29日(土)	第4回	1:30~3:00	9名

研修内容…アンケートまとめについて、率直な意見・感想を出し合い。テーマ、項目を決めてグループ討議を行う。アンケートまとめを見ての意見交換、グループ討議を行う。

## 和泉の里

日 時…平成 30 年 5 月 9 日(木)第 1 回(参加者 6 名)  
5 月 10 日(金)第 2 回(参加者 6 名)／5 月 18 日(土)第 3 回(参加者 6 名)  
5 月 21 日(火)第 4 回(参加者 6 名)／6 月 12 日(水)第 5 回(参加者 6 名)  
※13:30～15:00

研修内容…おかしい・間違ったと思える行為や支援の事例を挙げて、それがどのように虐待へとつながるか、なぜそのような場面になったのか、どうすれば防げるか等を討議する。

### 3. 第 2 回人権研修

#### ささゆり作業所

日 時…平成 30 年 8 月 9 日(木)	第 1 回	1:00～2:30
8 月 22 日(水)	第 2 回	1:00～2:30
8 月 30 日(木)	第 3 回	1:00～2:30

研修内容…平成 30 年度のテーマに沿って研修を行う。

第 1 回…9 名 進行 川村

- ・発達障害について、合理的配慮についてみんなが納得する答えを話し合う(グループワーク)

第 2 回…6 名 進行 高道

- ・施設における虐待、過去の実態・事例分析について
- ・他の事業所のアンケートや禁止事項・行動規範・グレーゾーンに関して、具体的な改善策の内容を検討する

第 3 回…8 名 進行 川村

- ・平成 26 年度と平成 29 年度「清光会人権に関するアンケートまとめ」を比較して 各自感想を発表し問題点を探す。

## 恵誠の里

日 時…平成 30 年 6 月 14 日(土)	第 1 回	1:30～3:00	6 名
6 月 21 日(土)	第 2 回	1:30～3:00	7 名
6 月 28 日(土)	第 3 回	1:30～3:00	7 名

研修内容…人権研修「障害者虐待防止法と障害者差別解消法」の復習、利用者の多様な姿(顔・強み)を知る

障害者虐待防止法における被虐待者や虐待の種類、障がい理由とする差別について確認をしてもらった。利用者の多様な姿(顔・強み)を知るについては、ご利用者のさまざまな「顔」を知ること、ご利用者への支援方法にも幅が広がっていくことを説明し、思い浮かんだご利用者にはどのような強み(ストレ

ングス)があるかを考えてもらった。また、自身がそのご利用者への見る目がどう変わったのかを確認した。

#### ゆかりの里

日 時…平成 30 年 7 月 10 日(火)	第 1 回	1 : 30 ~ 3 : 00	6 名
7 月 12 日(木)	第 2 回	1 : 30 ~ 3 : 00	7 名
7 月 17 日(火)	第 3 回	1 : 30 ~ 3 : 00	4 名
8 月 13 日(月)	第 4 回	1 : 30 ~ 3 : 00	7 名
8 月 14 日(火)	第 5 回	1 : 30 ~ 3 : 00	4 名

研修内容… ゆかりの里のご利用者の高齢化に伴い、安心・安全が大きく取り上げられ“合理的配慮”されている項目が少ないのではないかと。ご利用者にとって一つでも多くの“合理的配慮”についての検討を行う。どのような配慮が必要になるのかは、それぞれの方の状態や症状、ニーズは一人ひとり違い、またそれぞれの場面によっても違うため、他部署との意見交換をすることで、改めて「合理的配慮」について考える機会を持ち、普段の支援の中で気が付きにくい点や、違う視点での配慮の仕方の意見交換を行った。

#### 和泉の里

日 時…平成 30 年 7 月 9 日(月)第 1 回(参加者 6 名)
7 月 11 日(木)第 2 回(参加者 4 名) / 7 月 17 日(水)第 3 回(参加者 7 名)
7 月 18 日(木)第 4 回(参加者 4 名) / 8 月 7 日(水)第 5 回(参加者 7 名)
8 月 8 日(木)第 6 回(参加者 2 名) / 8 月 12 日(月)第 7 回(参加者 4 名)
8 月 13 日(日)第 8 回(参加者 6 名) / 8 月 17 日(土)第 9 回(参加者 7 名)
8 月 18 日(日)第 10 回(参加者 5 名) / 8 月 20 日(火)第 11 回(参加者 4 名)
8 月 23 日(金)第 12 回(参加者 3 名) / 8 月 29 日(火)第 13 回(参加者 5 名)
※13 : 30 ~ 15 : 00

研修内容…おかしい・間違ったと思える行為や支援の事例を挙げて、それがどのように虐待へとつながるか、なぜそのような場面になったのか、どうすれば防げるか等を討議する。

#### 4. 第 3 回人権研修

日 時…平成 30 年 10 月 13 日(土)	午前① 45 名・② 44 名
10 月 19 日(金)	午前③ 70 名

内容…外部講師を招いての法人全体研修を行い、支援者としての人権意識の向上を図る。

講師・・・大阪大谷大学 教育学部特別支援教育専攻 教授 小田浩伸氏

テーマ・・・「共感」からはじまる支援

支援者に求められる感性・専門性とはについて学ぶ

## 5. 清光会人権に関するアンケート調査

日時・・・平成30年11月にアンケート調査を実施

- ①内容・・・「禁止事項」が守られているかを全職員にアンケート調査を行い、清光会の現状を調査する。(事件にかかわる虐待事項については記名などでの報告を義務付ける、又、どのような状況で起こりやすいかも追加)
- ②結果・・・調査結果については、問題がないか顧問弁護士に確認し、施設長のコメントを添付し職員に回覧する。

## 6. 第4回人権研修

ささゆり作業所

日時・・・平成31年2月13日(水) 第1回 1:15~3:00  
2月22日(金) 第2回 1:15~3:00

研修内容・・・平成30年度のテーマに沿って研修を行う。

第1回・・・10名 進行 高道

- ・知的障がい×自閉症×支援力UPプロジェクト及び清光会人権に関するアンケートまとめを熟読し、参加者で各自意見を出し合い、虐待がなぜ起こるのかについてグループ討議を行う。

第2回・・・11名 進行 川村

- ・昨年の研修テーマや清光会人権アンケート結果(様々な意見が出ています)、現状の業務から各事業内で「禁止事項、行動規範」に抵触している内容やグレーゾーンとなっている課題を抽出し、具体的な改善策を話し合う。

## 恵誠の里

日時・・・平成30年6月9日(土) 第1回 1:30~3:00 7名  
6月16日(土) 第2回 1:30~3:00 6名  
6月23日(土) 第3回 1:30~3:00 9名

研修内容…人権アンケートを踏まえ、今年度人権研修の振り返りを行う。

障害者虐待の基礎的な理解、恵誠の里で行っていただける権利擁護について、グループワークを行ってもらった。前回、思い浮かんだご利用者にはどのような強み（ストレングス）があるかを発表してもらい、他の職員と討議をしてもらった。小田浩伸教授の研修で学んだ支援者に求められる感性・専門性について、適切な人権感覚と感性を有していること自分の感情をコントロールできていること、困ったとき相談できる人がいること（一人で抱え込まない）、母性的、父性的な対応ができること、クールヘッド（冷静な思考力・判断）とウォームハート（あたたかいところ）を兼ね備えていること、話を傾聴するカウンセリングマインドを有していることが必要である事を確認した。

### ゆかりの里

日時…平成 31 年 1 月 18 日(金)	第 1 回	1 : 30～3 : 00	6 名
1 月 21 日(月)	第 2 回	1 : 30～3 : 00	7 名
1 月 22 日(火)	第 3 回	1 : 30～3 : 00	9 名
1 月 29 日(火)	第 4 回	1 : 30～3 : 00	4 名

研修内容…ご利用者の人権侵害について討議することにより、職員のご利用者への支援を見つめなおし、職員間の人権意識向上と理解、及び人権意識の統一を図る事を目的としている。呼び捨て、あだ名で呼ぶ人がいる事について、「なぜ減らないのか？」参加者全員で意見を出し合う。グループ討議を行い、現在の状況を改善する、また、起こらないようにするにはどのような環境作りをしたら良いかを話し合う。

### 和泉の里

日 時…平成 31 年 1 月 22 日(火)第 1 回(参加者 6 名)
1 月 23 日(水)第 2 回(参加者 7 名)／1 月 26 日(土)第 3 回(参加者 9 名)
1 月 27 日(日)第 4 回(参加者 8 名)／2 月 4 日(月)第 5 回(参加者 9 名)
2 月 21 日(木)第 6 回(参加者 10 名)／2 月 26 日(火)第 7 回(参加者 9 名)

研修内容…おかしい・間違っただと思える行為や支援の事例を挙げて、それが①どのように虐待へとつながるか、②なぜそのような場面になったのか、③どうすれば防げるかの 3 点を討議。また、身の回りの人権問題に関する例があれば取り上げる。

※人権アンケートを踏まえ、今年度人権研修の振り返りを行う。